１．自然海浜公園　全体計画

お祭り広場

●北側は海浜自然植生とする。（浜降祭会場との面積バランスをとる）
●南側は浜降祭が可能な状態とする。
●飛砂防止対策について
植栽や施設の飛砂対策は整備と検証を繰り返して完成させたい。
砂草砂丘は定期的なコントロールが必要となる。

■整備仕様
管理用通路＝土系弾性舗装（既存砂を硬化させる）。
砂浜部分＝既存土を1m撤去。海砂と入れ替え。砂防竹垣。

プロムナード緑地（漁港背後地）

●A地区への飛砂防護帯としてサイクリング道路沿道の砂防植栽。
（砂防柵＋砂草＋黒松など）
●東西を結ぶ歩行者動線をつくる。

■整備仕様
緑地内園路（歩道）＝（樹脂混入ボードウォーク）
サイクリング道路＝（脱色アスファルト）
その他施設＝（　　）

市有地（Ｂ地区）

●利便施設の整備。
トイレ、シャワー、多目的貸し出しスペースなど。
●駐車場の整備
平置き駐車場（約50台）。

■整備仕様
利便施設＝多目的スペースは柱梁と供給処理設備のみ整備。
駐車場＝砂利敷き
緑化＝高木：クロマツ　生垣：シャリンバイ＋トベラ類

県有地（Ｃ地区）

●利便施設の整備。海浜スポーツ支援施設の整備。
トイレ、シャワー、多目的貸し出しスペース、ロッカー、休憩など。
●駐車場の整備
平置き駐車場（約200台）。

■整備仕様
利便施設＝多目的スペースは柱梁と供給処理設備のみ整備。
駐車場＝砂利敷き
緑化＝高木：クロマツ　生垣：シャリンバイ＋トベラ類

臨港道路（南湖通り）

●見通し景観を確保するため電線地中化を行う。
●管理用ゲートを管理水準に合わせて2箇所設置する。
（駐車場用・漁港用）

■整備仕様
歩道車道舗装＝（脱色アスファルト）
飛砂除去対策＝迅速な除砂のために地元との協力体制の確立。
（小型重機の貸与などを検討する）

駐車場（漁港背後地）

●平置き駐車場（約200台）を整備する。有料駐車場。
●一般客の利用も可能とする。

■整備仕様
管理施設＝入り口に料金徴収機を設置。
＝必要最小限の照明を設置。駐車場周囲を照明する。
（駐車場周囲平均照度5ルクス程度）
保安施設＝外周にフェンスを設置。
場内舗装＝砂利敷き。

多目的広場（漁港背後地）

●多目的広場として暫定利用を行う。
●各種のイベント会場として利用する。
●ピーク時の駐車場利用を行う。

■整備仕様
保安施設＝外周にフェンスを設置。
広場内舗装＝砂利敷き

海水浴場（砂浜）

●砂浜の減少などを踏まえ、分散型海の家の継続検討。
海の家駐車場の移動の検討。
●自然への負荷を軽減するため、砂浜内の施設づくりは十分な検討を行ったうえで、必要最小限で簡易なものみを設置する。
●電柱及び供給処理設備の撤去。（不用となった場合）

■整備仕様
砂浜部分＝既存土を1m撤去。海砂と入れ替え。